

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和4年 5月 12日

大分県知事 殿



提出者

住所 大分県大分市豊海1丁目7番4号

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

株式会社大分宇部

代表取締役 浅井 修

電話番号 097-521-9251

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社大分宇部 国東安岐工場
事業場の所在地	大分県国東市安岐町塩屋2番地3
計画期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	窯業・土石製品製造業
② 事業の規模	5,000万円 (資本金)
③ 従業員数	10人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(コンクリートガラ) 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬業者【(株)共同運輸と契約】に運搬を依頼→産業廃棄物処理業者【宮迫建設(株)と契約】によって処分する。 (汚泥) 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬業者【(株)玄海産業と契約】に運搬を依頼→産業廃棄物処分業者【三菱マテリアル(株)九州工場】によって処分する。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度 ( 令和3年度) 実績】	
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	汚 泥
	排 出 量	1232 t	415 t
	(これまでに実施した取組) 1. 戻りコンクリートの抑制 (コンクリートガラ) 2. 戻りコンクリートをブロック製作に活用		
		【目 標】	
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	汚 泥
	排 出 量	700 t	300 t
	(今後実施する予定の取組) 1. 納入現場と連絡を密にし、戻りコンクリートを抑制するように努める。 2. ミキサ及びアジテータ車の洗浄回数を減らすよう努力する。(汚泥) 3. テストピースガラは、花壇・縁石として提供する。 4. 戻りコンクリートをブロック製作に活用する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・コンクリートガラは、【宮迫建設(株)】によって処分する。 ・汚泥は、【UBE三菱セメント(株)九州工場】によって処分する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・コンクリートガラは産業廃棄物処理業者【宮迫建設(株)】によって処分する。 ・汚泥は【UBE三菱セメント(株)九州工場】によって処分する。 ・テストピースガラは、花壇、縁石として提供する。 ・残コンをブロック製作に活用する。





②計画	<b>【目標】</b>	
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ 汚 泥
	全 処 理 委 託 量	700 t 300 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	700 t 300 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 納入業者との連絡を密にとり、戻りコンクリートの抑制に努める。</li> <li>2. ミキサ及びアジテータ車の洗浄回数を減らすように努力する。</li> <li>3. テストピースガラを花壇・縁石として提供する。</li> <li>4. 戻りコンクリートをブロック製作に活用する。</li> </ol>	
※事務処理欄		